



インストラクション

J02095

2003-09-26



クロームナセルおよびパッシングランプ付きデタッチャブルキングサイズウィンドシールド(SOFTAILモデル用)

概要

キット番号

58649-97A: ショート、スモークウィンドシールド

58651-97A: スタンダード、クリアウィンドシールド

適合モデル

モデルの備品に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

これらのウィンドシールドキットは、クロームヘッドライトナセルキット(67907-96)とパッシングランプキットを装備した1986年以降のFLSTC、FLSTF、およびFLSTNSoftailモデルに適合します。

装着に必要な追加パーツ

注記

お持ちのモデル用サービスマニュアルは、ハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店でお買い求めいただけます。

キット内容

「図2」および「表1」を参照してください。

取り付け

▲ 警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00308b)

注記

最初にナセルを取り付けます。ナセルキット付属の説明書に従ってください。以下の手順に従って、パッシングランプとウィンドシールドを取り付けます。

組み立て前に、LOCTITE 242 MEDIUM STRENGTH THREADLOCKER ADHESIVE (BLUE) (LOCTITE 242中強度スレッドロッカー接着剤) (青) (Loctite 242)を使用して、フォークブラケットにねじ止めされたねじ部をスクリューで固定します。

- 「図1」を参照してください。車両からパッシングランプアセンブリーを取り外して、トップマウント金具(21、22、23、25、26、および28)をパッシングランプブラケットに図のように取り付けます。中央位置にあるスクリュー(25)のみ締め付けます。

1999年以前のモデル(A)

2000年以降のモデル(B)

- ナセルの底部の穴からスクリューとワッシャーを取り外します。

注記

図1、(G)で次の手順の例外を参照してください。

- パッシングランプスペーサー(24)をパッシングランプブラケットに固定します。パッシングランプブラケットの底部を所定の位置に置きます。ナセルキットのスクリュー(29)とクロームワッシャーを使って、ブラケットの底部を下側のドッキングポイント(20)でフォークブラケットに取り付けます。下側のスクリューを仮止めします。

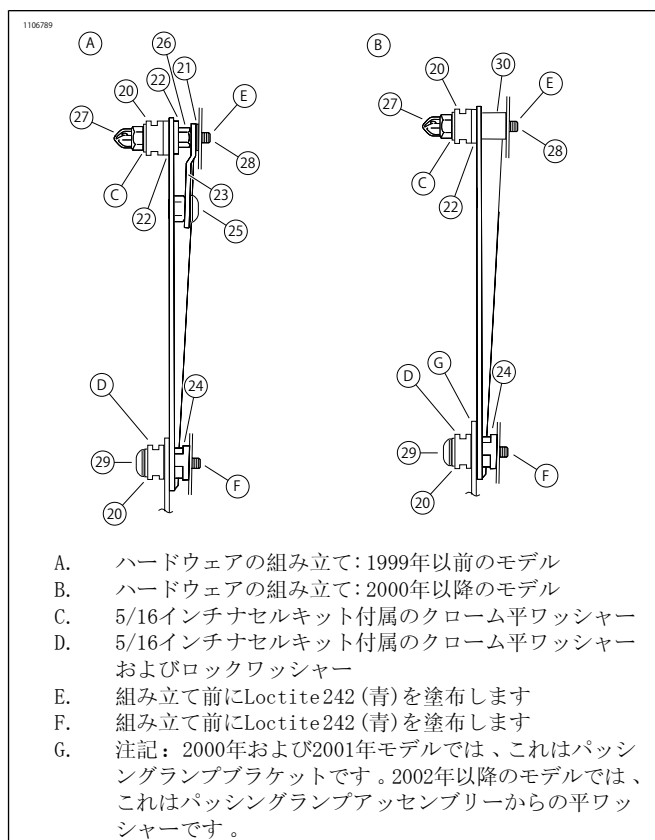


図1。ハードウェアの組み立て

- ナセルの上部の穴からスクリューとワッシャーを取り外します。
- 1999年以前のモデルでは、ステップ6に進みます。2000年以降のモデルでは、ステップ8に進みます。
- パッシングランプブラケットの上部を所定の位置に置き、セットスクリュー(28)を上部フォークブラケットの穴にセットスクリューの底部までねじ込みます。中央のナット(26)は空けたままにしておきます。
- 中央のナット(26)をアダプターブラケット(23)に対して締め付けます。ステップ9に進みます。

8. パッシングランプブラケットの上部を所定の位置に置きます。セットスクリュー(28)をブラケットとスペーサー(30)を通して上部フォークブラケットの穴にセットスクリューの底部までねじ込みます。
9. 露出したセットスクリューの先端とアップパードッキングポイントをナセルキットのワッシャーとエイコンナット(27)でカバーします。締め付ける。 25.8 N·m (19 ft-lbs)
10. ナセルに開けられた穴にパッシングランプスイッチを取り付けます。

▲ 警告

アクセサリーの取り付けや荷物の積載を適切に行わないと、車両の安定性やハンドリングに悪影響を及ぼし、死亡事故または重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00455b)

▲ 警告

ステーションナリーと可動パーツの間に十分な間隔を作らないと、ハンドル操作が奪われ、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00378a)

ウィンドシールドの取り付け/取り外し

注記

取り付け後、ウィンドシールドを点検してください。ウィンドシールドの取り付けによって、フロントフォークアッセンブリー左右の動きが妨害されていないことを確認します。完全に動かない場合は、適切な間隔が得られるまでウィンドシールドを調整してください。この付属品の取り付け後、何か問題がある場合は、運転前にハーレーダビッドソンの経験豊かな整備担当者に修正をご依頼ください。

注記

マウントハードウェアは定期的に点検してください。部品が緩んだ状態では運転しないでください。部品が緩んでいると、他の全ての部品、ウィンドシールド自体に過剰な負担がかかり、部品に修復できない不具合が生じる恐れがあります。

1. ボトムウィンドシールドアッセンブリージョーをロアパッシングランプブラケットのラバードッキングブッシングの溝に慎重に固定します。

2. トップウィンドシールドアッセンブリージョーをアップパッシングランプブラケットのラバードッキングブッシングの溝に引っかけます。
3. ドッキングブッシングに装着されるまでウィンドシールドを押し込みます。
4. ウィンドシールドを取り外すには、中央ブレースの各側のウィンドシールド端をつかんで、ドッキングブッシングからウィンドシールドをしっかりと引き抜きます。

手入れと清浄

注記

ウィンドシールド内側の屈曲によって、太陽光がバイクの特定部分に集中して非常に高温になることがあります。駐車時は注意してください。太陽に向けて駐車するか、半透明素材を計器にかぶせるか、またはウィンドシールドを反射しないように調整してください。

注記

ハーレーダビッドソンのウィンドシールドには、必ずハーレーダビッドソンが推奨する製品のみを使用してください。きつい化学薬品またはシート類を使用しないでください。それらの使用は、曇りやかすみ等のウィンドシールド表面の損傷を引き起こすおそれがあります。(00231c)

直射日光の下または高温時にポリカーボネートを洗淨しないでください。粉末、研磨剤入り、またはアルカリ性クレンザーを使用するとウィンドシールドが損傷します。ウィンドシールドをカミソリ等の鋭利なもので擦らないでください。完全に損傷してしまいます。

注記

ウィンドシールドにあらかじめ濡らしたきれいな布を15分間程度かぶせておくと、洗淨時にこびり付いた虫を簡単に取り除くことができます。

ハーレーダビッドソンウィンドシールド撥水加工処理部品番号99841-01は、ハーレーダビッドソンウィンドシールド用として承認されています。

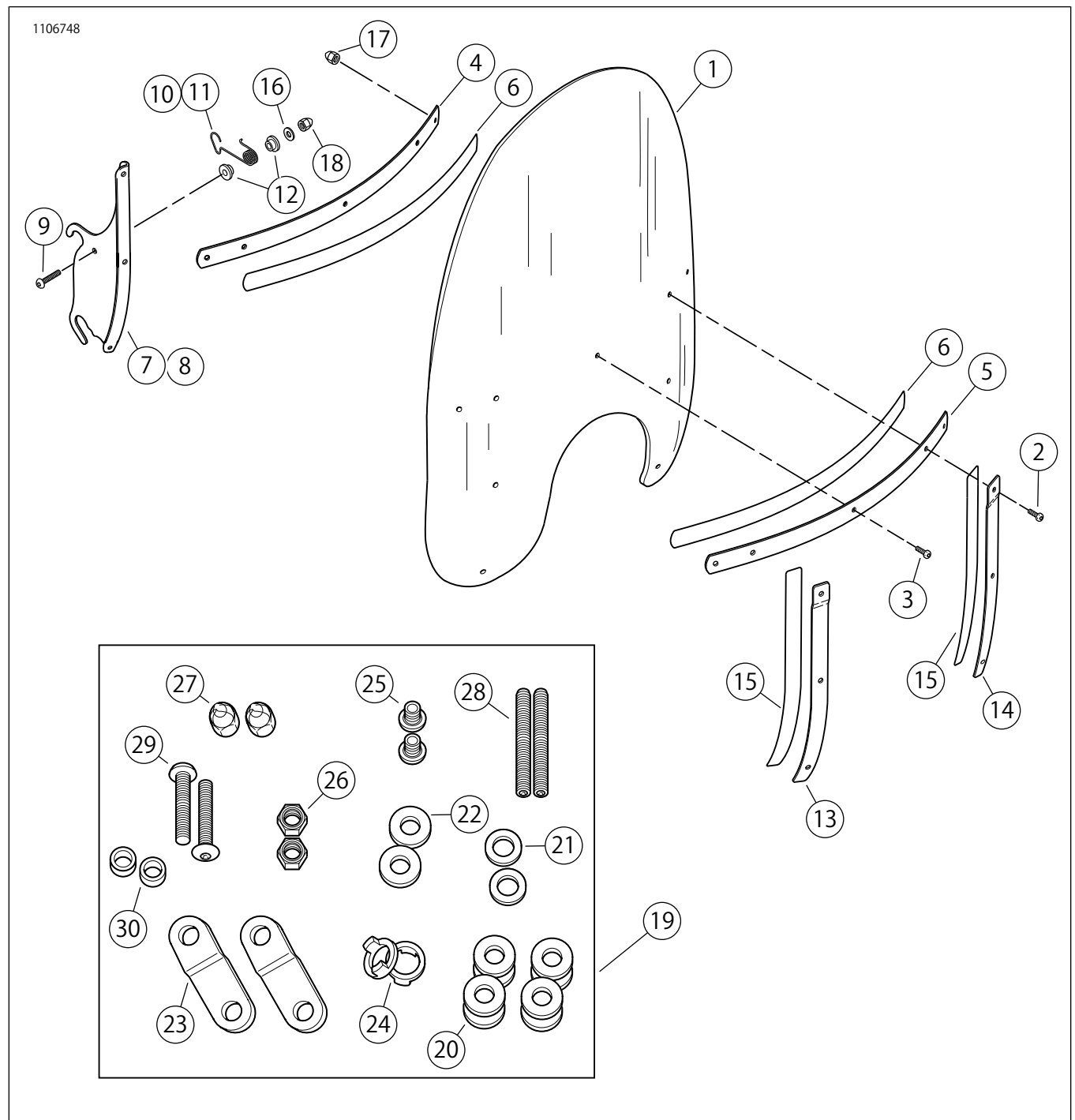


図2。交換用パーツ: ウィンドシールドキット

表1。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	Part No.	アイテム	詳細(数量)	Part No.
1	標準ウィンドシールドの交換 標準高さ、クリア ロープロファイル、スモーク	58657-97 58658-97	16	ワッシャー、フラット、1/4インチ/ (2)	6703
2	スクリュー、平頭、トルクス(2)	2452	17	エイコーンナット(9)	7651
3	スクリュー、平頭、トルクス(7)	2921A	18	エイコーンナット、1/4-20(2)	94004-90T
4	ウィンドシールドブレース、インナー	58431-94	19	ハードウェアキット(アイテム20~30 を含む)	85211-97B
5	ウィンドシールドブレース、アウター	58428-94	20	ドッキングブッシング(4)	67621-94

表1。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	PartNo.	アイテム	詳細(数量)	PartNo.
6	ウィンドシールド留め具テープ(2)	58416-77A	21	ワッシャー、フラット、5/16クローム(2)	94066-90T
7	ウィンドシールドブラケット、LH	58291-95	22	ワッシャー、フラット、5/16シック(4)	6400HB
8	ウィンドシールドブラケット、RH	58292-95	23	アダプターブラケット(2)	58373-96
9	スクリュー、ボタンヘッド(2)	94426-95	24	スペーサー、パッシングランプ(2)	5864A
10	ウィンドシールドリテーナー、LH	58252-95	25	スクリュー、5/16-24x3/8インチ(2)	3533
11	ウィンドシールドリテーナー、RH	58253-95	26	ナット、六角、5/16-24(2)	94043-90T
12	ナイロンブッシング(4)	58272-95	27	エイコーンナット、5/16-24(2)	94007-90T
13	ブレース、RH	58406-75A	28	セットスクリュー、5/16-24x2インチ(2)	3283
14	ブレース、LH	58408-75A	29	スクリュー、5/16-24x1-1/2インチ(2)	4176
15	ウィンドシールド留め具テープ(2)	58417-77	30	スペーサー、クローム	5799